

第90回愛知学院大学モーニングセミナー

知っていますか？ カラスの生態・・・
～市街地におけるカラスと人間の知恵比べ～



公益財団法人 日本野鳥の会
理事 松田 道生

2013年9月10日

カラスの常識問題

- 1.カラスは自然の掃除屋である
- 2.カラスと目が合うと、つつかれる
- 3.東京のハシブトガラスのなわばいは狭い
- 4.東京のハシブトガラスは大きい
- 5.ハシブトガラスは保護鳥である
- 6.カラスが増えた原因の多くはごみを食べるためである
- 7.ハシブトガラスが最近、1年に何回も繁殖するようになった
- 8.カラスが鳴くと死人が出る
- 9.カラスが襲うのは繁殖期に多い
- 10.ハシブトガラスの卵は黒い
- 11.ハシブトガラスは一夫一妻性である
- 12.カラスの死体はない



カラスという鳥はいない!?

コクマルガラス



ミヤマガラス



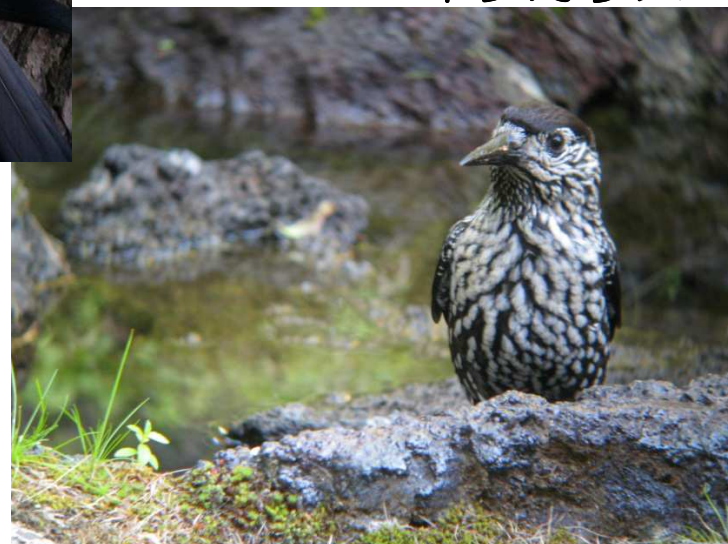
ホシガラス



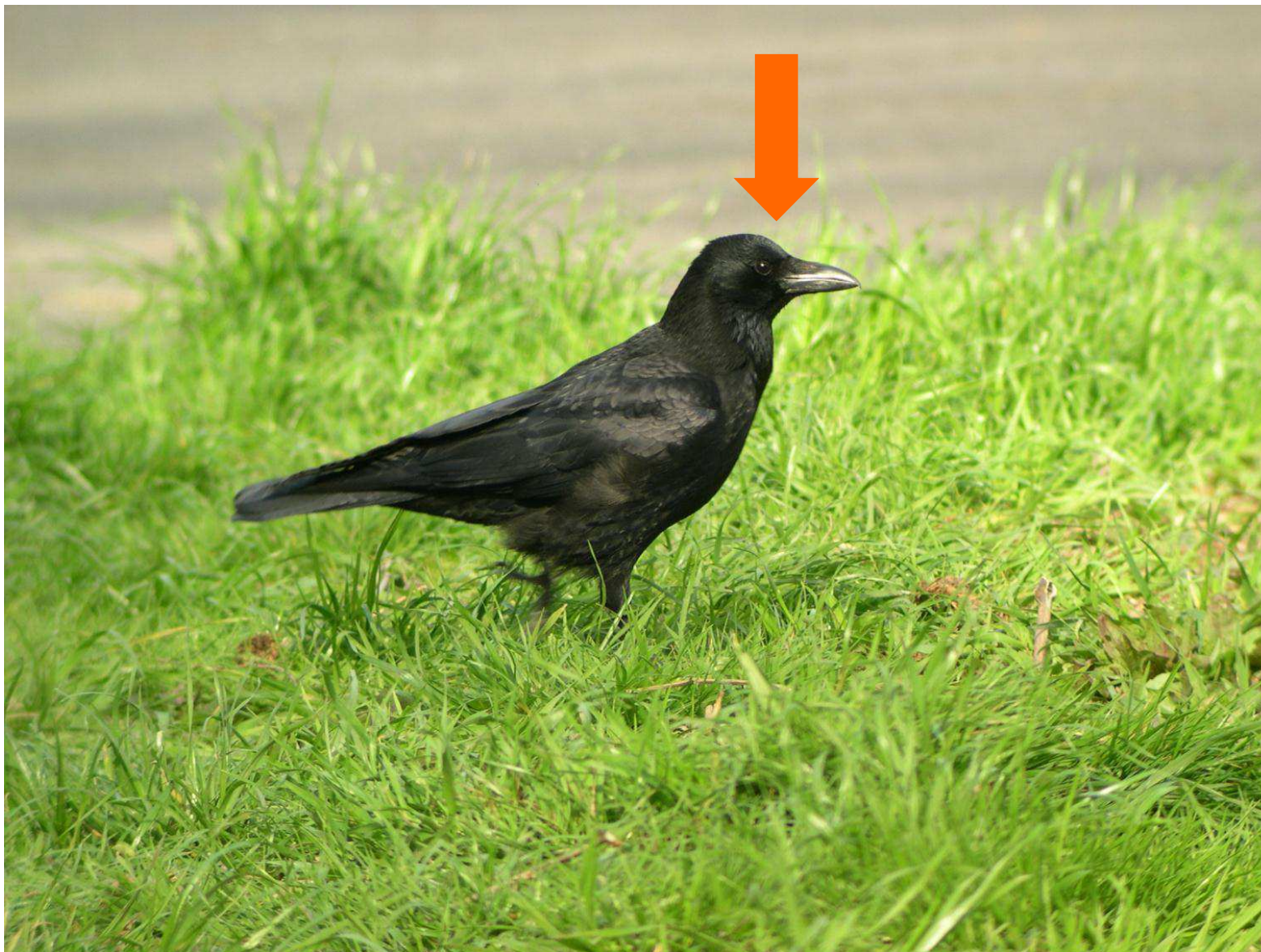
ハシブトガラス



ハシボソガラス



ハシボソガラスの特徴



ハシボソガラス=草原性のカラス

- 分布：日本からイギリスまで
- 生息環境：草原・農耕地
- 鳴き声：ガアガアと濁った声で鳴く
- 食性：雑食だが、
草の実が多い



ハシブトガラスの特徴

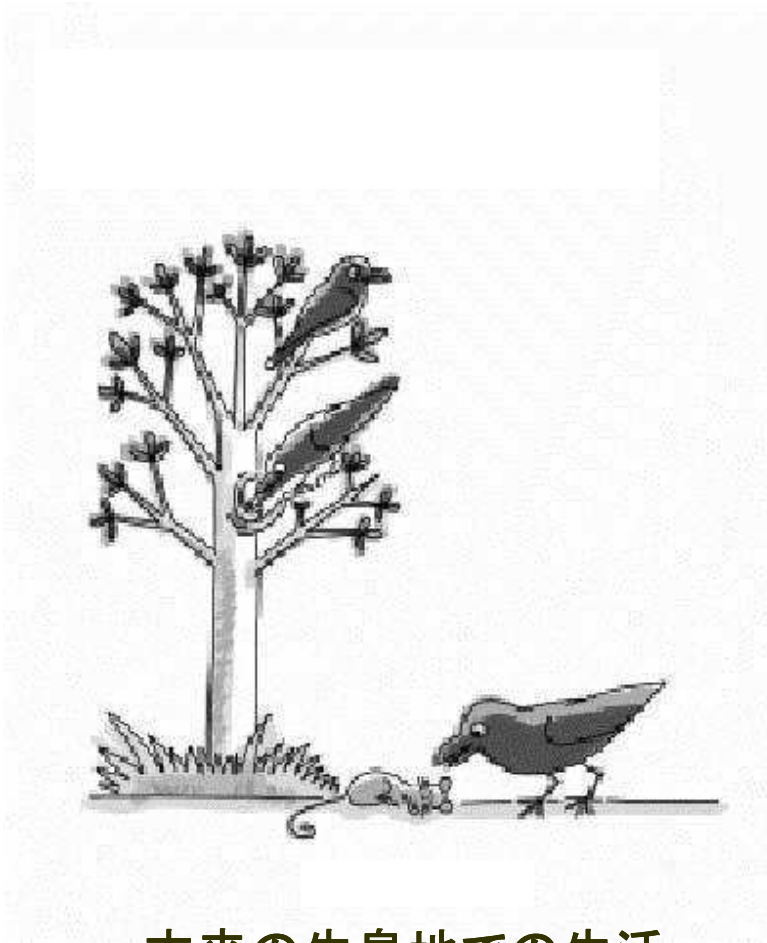


ハシブトガラス=森林性のカラス

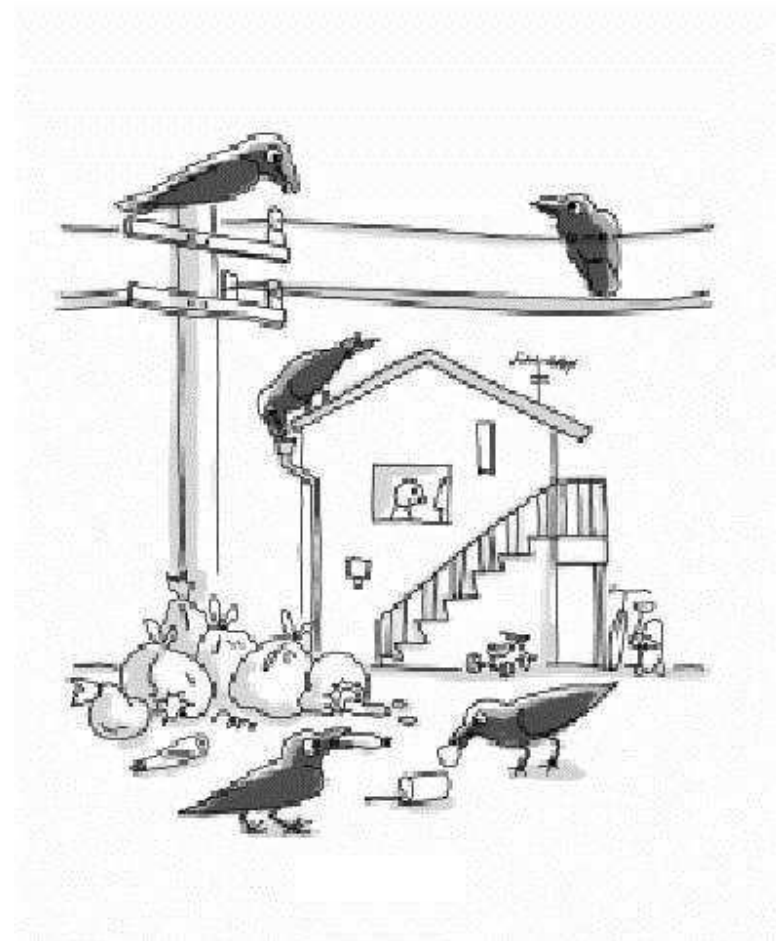
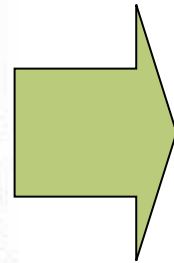
- 分布：日本からインドまで
- 生息地：森林・都会
- 鳴き声：カアカアと澄んだ声が多い
- 食性：雑食だが、木の実が多い



ハシブトガラスは、 森林と都会は同じ



本来の生息地での生活



都会での生活

首都圏のカラスねぐら



東京駅から50km圏内。合計およそ15万羽のカラスが首都圏に生息していると推定。(日本野鳥の会東京支部調べ・2004年)

巣作りの3つの条件



見張り場

カバー

巣